

記入例

別記様式第3号（第20条関係）

文京区 長 殿

文京

記名押印した場合は必ず捨印を押してください。自署で訂正が生じた場合、訂正事項について署名していただく必要があります。

日付は空欄

年 月 日

住所 文京区春日一丁目16-21
申請者氏名 文京 太郎 (※)
電話番号 03-5803-0000
(※)本人(代) 自署又は記名押印

文京

文京区耐震化促進事業助成金交付申請書

団体又は法人の場合
・団体名(法人名)と
代表者名を記入
・代表者印を押印

同じ印鑑で全
ての申請書類を
提出のこと
※ゴム印は不可

文京区耐震化促進事業助成金交付要綱第20条の規定により、助成金の交付を受けたいので、下記のとおり関係書類を添えて申請します。

記

1 助成事業の種類 **申請する助成に を記入**

- 木造建築物耐震化助成
 - (例) 木造建築物耐震診断助成 (一般・高齢者等居住)
 - 木造住宅耐震化助成 (一般・高齢者等居住)
 - 木造住宅耐震シェルター等助成 (一般・高齢者等居住)
- 分譲マンション耐震化助成
 - 分譲マンション耐震診断助成
 - 分譲マンション耐震設計助成
 - 分譲マンション耐震改修工事助成
 - 分譲マンション建替え助成
- 非木造建築物耐震化助成
 - 非木造建築物耐震診断助成
 - 非木造住宅耐震設計助成
 - 非木造住宅耐震改修工事助成
- 木造住宅除却助成
 - 木造住宅除却助成
 - 細街路沿道木造住宅除却助成

2 建物の住居表示 文京区 春日一丁目〇〇番〇〇号 地名地番 文京区 春日一丁目〇〇番〇〇

土地の登記事項証明書等に
記載してある地番を記入

3 建物の構造・規模 [木造 鉄骨造、鉄筋コンクリート造、その他] 地上 2階・地下 0階、建築面積 54.10 m²、延べ面積 90.25 m² 建物用途 専用住宅 共同住宅(戸数 戸)、併用住宅、 延べ面積に対する住宅に供する面積割合 %]

申請者と契約する
元請業者を記入
※見積書及び契約書
等と整合すること

建築面積・延べ面積
【診断】
建物の登記事項証明書等の面積
【設計・改修・除却】
実際の面積

4 耐震診断者、耐震改修設計者又は工事施工者

- (1) 所在地 東京都文京区〇〇3-4-5
- (2) 会社名 株式会社〇〇〇
- (3) 電話番号 03-0000-0000

(4) 資格等【診断・設計助成の場合】

春日 花子 一級建築士 国土交通大臣登録 第〇〇〇〇〇号
一級建築士事務所 東京都知事登録 第〇〇〇〇〇号

【改修・除却助成の場合】

国土交通大臣許可(特一〇)第〇〇〇〇〇号

【診断】
診断者氏名、建築士資格、事務所登録番号
【設計】
設計者氏名、建築士資格、事務所登録番号

業務予定期間 令和〇年〇月〇日(着手) から令和〇年〇月〇日(完了) まで

6 添付書類 別紙参照

契約日(予定)

領収日(予定)

【改修・除却】
施工業者の建設業資格のみ

※ 必ずお読みください。

* 申請書は必ず契約前に窓口へ提出してください。区が交付決定する前の契約行為等は助成の対象外です。

* 申請から交付決定までの審査期間は約1ヶ月です。余裕をもって申請してください。